

広報

つちうら

Tsuchiura Public Relations

12
2015 No.1160

水郷桜イルミネーション

このたび、引き続き4期目の市政を担わせていただくことになり、改めて、責任の重さを痛感しております。

私は、平成15年の市長就任以来、住んでみたい、住んでよかったと実感のできる「日本一住みやすいまち 土浦」の実現に向け、強い信念をもって市政のかじ取りを行ってまいりました。

また、「行財政改革の推進」と「市民との協働のまちづくり」を2本柱に市政運営に取り組み、健全でスリムな行財政経営や市民と行政の新たな関係を構築することで、強固で持続可能な市民生活を支える基盤づくりに努めてまいりました。

そして、これまで培った財政基盤を礎に、合併特例債等の有効活用を図り、新庁舎に続き、新図書館、水郷プール、新消防本部庁舎、市営斎場等、本市発展の根幹となる社会資本整備を重点的に進めているところです。

その結果、新しい土浦市の姿が見える重要な時期を迎えております。

将来へのさらなる飛躍に向けて、本市の歴史に刻まれる事業をしっかりと成し遂げることが、私に課せられた使命であると考えています。

これからの4年間、地域力と市役所力が一体となり、協働により「日本一住みやすいまち 土浦」の実現に向け、全身全霊で市政運営に取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましても、一層のご理解・ご協力をお願いいたします。



土浦市長
中川 清